第3回 農業委員会総会議事録

令和2年9月28日開会

中標津町農業委員会

令和2年9月28日、第3回中標津町農業委員会総会を中標津町議事堂において開催、農業委員を招集する。

本日出席した委員

1番	二瓶	裕貴
2番	横田	千秋
3番	谷川	好則
4番	長谷川	孝二
5番	田中	洋希
6番	竹村	聡
7番	武田	健治
8番	田中	世一
9番	瀧本	和男
10番	須崎	智
11番	和泉	光広
12番	後藤田	宏幸
13番	高橋	正一
14番	赤波江	信二
15番	小林	亨
16番	中村	正生
17番	笠原	康博
18番	本田	信幸

附議した案件

(イ)	議案第10号	現況証明願いについて
(ロ)	議案第11号	農地法第3条の規定による許可申請について
(ハ)	議案第12号	農地法第4条の規定による許可申請について
(ニ)	議案第13号	農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について
(ホ)	議案第14号	農地法第6条の規定に基づく農地所有適格法人の定期報告による要件の確認について
(ヘ)	報告第5号	農地法第4条の規定による農地転用許可後の事業完了届について
(ト)	報告第6号	農地法第3条第6項の規定による農地等の利用状況報告について

本日出席した職員

事務局 長	坂井 一文
庶務係 長	葛西 利光
農地係 長	小倉 欣也
係	宮崎 智佳

(開会 10時30分)

- 議長 定刻になりました。
ただいまの出席委員は、18名でございます。
定足数に達しておりますので、会議は成立致します。
ただ今から、第3回中標津町農業委員会総会を開会致します。
本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。
議事日程に従い、ただちに会議に入ります。
日程1「議事録署名委員の指名について」を議題に供します。
会議規則第24条第2項の規定により、議事録署名委員は議長において指名を致します。
5番、田中 洋希 委員。
6番、竹村 聡 委員。
以上、2名を指名致します。
日程2「会務報告」を事務局長から報告致します。
- 事務局長 8月25日の総会以降につきまして、会務報告をいたします。中標津町議会第4回臨時会が9月3日に開催され、会長が出席しております。次に、9月11日 役場301号会議室におきまして、中標津町農業振興協議会が開催され、会長・会長代理・事務局長が出席しております。畜産クラスター事業による農業用施設建設のための農用地区域の用途変更が1件、作業機械置場や住宅建築、太陽光発電施設設置などのための農用地区域からの除外が5件、農業用施設建設のための軽微な変更に係る指定地域の用途変更の報告が2件あり、申請どおり承認されております。以上で会務報告を終わります。
- 議長 以上で、会務報告を終わります。
日程3、議案第10号「現況証明願いについて」を上程致します。(1)(2)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり)高橋委員
- 高橋委員 上程になりました議案第10号 「現況証明願いについて」(1)(2)について説明いたします。2ページをお開きください。
(1) 1、申請人の住所、氏名。
中標津町字○○○○○○番地、○○ ○○。
2、土地の表示。字○○○○○番○、公簿、畑、現況、農地・採草放牧地以外、面積8,450㎡、利用状況、雑種地。3、申請の理由、地目変更登記申請のため。4、見取図は、3ページのとおりです。
本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。
当該地は農業振興地域内の農用地区域となっており、公簿が畑ですが、現況が雑種地であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。
令和2年9月18日、第1地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。4ページをお開きください。
(2) 1、申請人の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇線北〇〇〇番地〇、〇 〇〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇線北〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、農地・採草放牧地以外、面積 830 m²、利用状況、宅地。3、申請の理由、地目変更登記申請のため。4、見取図は、5 ページのとおりです。

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。

当該地は農業振興地域内の農業用施設用地となっており、公簿が畑ですが、現況が宅地であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。

令和 2 年 9 月 1 8 日、第 1 地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。

以上です。

議 長 説明が終わりましたので、(1)(2)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議 長 なければ質疑を打ち切ります。

(3)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 武田委員

武田委員 上程になりました議案第 1 0 号 (3) について説明いたします。6 ページをお開きください。

(3) 1、申請人の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇番地〇、〇 〇〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇〇、公簿、畑、現況、農地・採草放牧地以外、面積 10,331 m²、利用状況、雑種地。3、申請の理由、地目変更登記申請のため。4、見取図は、7 ページのとおりです。

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。

当該地は農業振興地域内の農用地区域内となっており、公簿が牧場ですが、現況が雑種地であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。

令和 2 年 6 月 1 5 日、第 3 地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。以上です。

議 長 説明が終わりましたので、(3)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議 長 なければ質疑を打ち切ります。

(4)(5)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 長谷川委員

長谷川委員 上程になりました議案第 1 0 号 (4)(5) について説明いたします。8 ページをお開きください。

(4) 1、申請人の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇〇 〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、農地・採草放牧地以外、面積5,966㎡、利用状況、雑種地、他4筆。3、申請の理由、地目変更登記申請のため。

4、見取図は、9ページのとおりです。

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。

当該地は農業振興地域内の農業用施設用地となっており、公簿が畑及び牧場ですが、現況が雑種地であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。

令和2年9月24日、第4地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。10ページをお開きください。

(5) 1、申請人の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇〇 〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、農地・採草放牧地以外、面積1,872㎡、利用状況、雑種地。3、申請の理由、地目変更登記申請のため。4、見取図は、11ページのとおりです。

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。

当該地は農業振興地域内の農用地区域内となっており、公簿が畑ですが、現況が雑種地であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。

令和2年9月24日、第4地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(4)(5)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。

(6)(7)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 田中洋希委員

田中委員 上程になりました議案第10号(6)(7)について説明いたします。12ページをお開きください。

(6) 1、申請人の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、農地・採草放牧地以外、面積2,634㎡、利用状況、雑種地、ほか2筆。3、申請の理由、地目変更登記申請のため。

4、見取図は、13ページのとおりです。

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。

当該地は農業振興地域内の農業用施設用地となっており、公簿が畑ですが、現況が雑種地であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。

令和2年9月24日、第5地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。14ページをお開きください。

(7) 1、申請人の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、農地・採草放牧地以外、面積 7,900 m²、利用状況、雑種地、ほか3筆。3、申請の理由、地目変更登記申請のため。4、見取図は、15ページのとおりです。

本案件につきましては、地目変更登記のため申請があったものです。

当該地は農業振興地域内の農業用施設用地となっており、公簿が畑及び牧場ですが、現況が雑種地であることから、現況非農地の証明が必要なものであります。

令和2年9月24日、第4地区推進班で現地確認し、現況については農地・採草放牧地以外の土地であると判断したものであります。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(6)(7)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
本案は原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。
よって本案は原案のとおり、可決されました。
日程4、議案第11号「農地法第3条の規定による許可申請について」を上程致します。(1)(2)について内容を地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり) 中村委員。

中村委員 上程になりました議案第11号「農地法第3条の規定による許可申請について(1)(2)について説明いたします。17ページをお開きください。
(1) 1、当事者の住所、氏名、年齢、職業。
貸主、中標津町〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳、農業。
借主、中標津町東〇〇条南〇丁目〇番地、(株)〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇〇。
2、土地の表示。〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積 22,097 m²内 16,600 m²、利用目的、牧草畑、他1筆、合計 35,900 m²。3、許可を受けようとする事由。貸主、農地所有適格法人へ賃貸借の設定をするもの。借主、賃貸借を受けて農業経営拡大するもの。4、移転の方法。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年10月1日から令和7年9月30日まで。6、価格、年 125,000 円。7、資金調達方法。自己資金。
8、当事者の経営状況。構成員、2人、農従者、2人、経営地、計 47,924 m²、家畜、牛 31 頭。9、見取図については、18ページのとおりとなっております。本案件につきましては、所有している農地について、近隣の農地所有適格法人に賃貸借の設定をするもので、別添の調査書のとおり農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると判断いたします。なお、(2)につきましても、貸主が同一のため氏名等省略して説明致します。
(2) 1、当事者の住所、氏名、年齢、職業。

借主、中標津町字〇〇〇〇線北〇〇番地、〇〇 〇〇、〇〇歳、農業。

2、土地の表示。字〇〇〇〇線〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積37,587㎡、利用目的、普通畑。3、許可を受けようとする事由。貸主、近隣農家へ賃貸借の設定をするもの。借主、賃貸借を受けて農業経営拡大するもの。4、移転の方法。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年10月1日から令和7年9月30日まで。6、価格、年140,000円。7、資金調達方法。自己資金。8、当事者の経営状況。世帯員、1人、農従者、1人、経営地、計539,557㎡、経営作目、馬鈴薯。9、見取図については、20ページのとおりとなっております。本案件につきましては、所有している農地について、近隣の近隣農家に賃貸借の設定をするもので、別添の調査書のとおり農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると判断いたします。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)(2)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(3)について内容を地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり)高橋委員。

高橋委員 上程になりました議案第11号(3)について説明いたします。21ページをお開きください。

(3)1、当事者の住所、氏名、年齢、職業。

貸主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地、〇〇 〇〇、〇〇歳、農業。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地、〇〇 〇〇、〇〇歳、農業。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積4,193㎡、利用目的、牧草畑、ほか29筆、合計、畑611,403㎡、採草放牧地138,382㎡、計749,785㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、後継者へ使用貸借を再設定するもの。借主、使用貸借を受けて農業経営するもの。4、移転の方法。使用貸借権の設定。5、期間。令和2年9月29日から令和12年9月28日まで。6、当事者の経営状況。世帯員、7人、農従者、4人、経営地、計983,674㎡。家畜、牛107頭。7、見取図については、23ページのとおりとなっております。本案件につきましては、後継者に使用貸借の再設定をするもので、別添の調査書のとおり農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると判断いたします。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(3)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(4)について内容を地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 武田委員。

武田委員 上程になりました議案第11号(4)について説明いたします。25ページをお開きください。

(4) 1、当事者の住所、氏名、年齢、職業。

貸主、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇 〇〇、〇〇歳、農業。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇、〇〇歳、農業。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、牧場、現況、採草放牧地、面積73,946㎡、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。貸主、後継者へ使用貸借を再設定するもの。借主、使用貸借を受けて農業経営するもの。4、移転の方法。使用貸借権の設定。5、期間。令和2年9月29日から令和6年4月22日まで。

6、当事者の経営状況。世帯員、3人、農従者、3人、経営地、計500,422㎡。家畜、牛294頭。7、見取図については、26ページのとおりとなっております。本案件につきましては、後継者に使用貸借の再設定をするもので、別添の調査書のとおり農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると判断いたします。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(4)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(5)(6)について内容を地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 長谷川委員。

長谷川委員 上程になりました議案第11号(5)(6)について説明いたします。27ページをお開きください。

(5) 1、当事者の住所、氏名、年齢、職業。

譲渡人、中標津町字〇〇〇〇〇番地、〇〇 〇〇、〇〇歳、農業。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳、農業。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、牧場、現況、畑、面積1,980㎡、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、近隣農家へ所有農地を譲渡するもの。譲受人、譲渡を受けて営農を継続するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、所有権の移転。5、価格、無償。6、当事者の経営状況。世帯員、3人、農従者、2人、経営地、計1,112,681㎡。家畜、牛213頭。7、見取図については、28ページのとおりとなっております。本案件につきましては、近隣農家に無償譲渡をしたい旨の申し出があったものであります。別添の調査書のとおり農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると判断いたしました。29ページをお開きください。

(6) 1、当事者の住所、氏名、年齢、職業。

譲渡人、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇〇 〇、〇〇歳、農業。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇番地、(有)〇〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、牧場、現況、畑、面積1,998㎡、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、農地所有適格法人へ所有農地を譲渡するもの。譲受人、譲渡を受けて営農を継続するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、所有権の移転。5、価格、無償。6、当事者の経営状況。構成員、2人、農従者、2人、経営地、計1,726,003.67㎡。家畜、牛256頭。7、見取図については、30ページのとおりとなっております。本案件につきましては、近隣農地所有適格法人に無償譲渡をしたい旨の申し出があったものであります。別添の調査書のとおり農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(5)(6)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
本案は原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。
よって本案は原案のとおり、可決されました。
日程5、議案第12号「農地法第4条の規定による許可申請について」を上程致します。
(1)について内容を地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり)中村委員。

中村委員 上程になりました議案第12号「農地法第4条の規定による許可申請について」(1)について説明いたします。32ページを開きください。

(1)1、当事者の住所、氏名。

中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇〇 〇。

2、許可を受けようとする土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積18,704㎡、他2筆、計19,424㎡。3、許可を受けようとする事由。農業用施設建設のため。4、転用の期間。許可日から永年。5、見取図については、33ページのとおりとなっております。この案件につきましては、農業用施設を建設するため申請があったものです。経営規模拡大のため、畜舎等の建設にあたり、計画する施設規模から、現有施設用地内では不足する状況となったため、農地転用して建設するものであります。申請面積については、19,424㎡で、令和2年9月18日に第1地区推進班において現地確認を行ったところ、申請地は作業道路、既存農業用施設に隣接しており、利便性を考慮すると代替地は他にないことから、別添の農地法第4条調査書のとおり転用は止むを得ないものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(2)について内容を地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 高橋委員。

高橋委員 上程になりました議案第12号(2)について説明いたします。34ページを開きください。

(2)1、当事者の住所、氏名。

中標津町字○○○○○○番地○、(有)○○○○、代表取締役、○○ ○○。

2、許可を受けようとする土地の表示。字○○○○○○番○、公簿、牧場、現況、畑、面積33,744㎡内14,919㎡、他1筆、計19,666㎡。3、許可を受けようとする事由。農業用施設建設のため。4、転用の期間。許可日から永年。5、見取図については、35ページのとおりとなっております。本案件につきましては、農業用施設を建設するため申請があったものです。経営規模拡大のため、畜舎等の建設にあたり、計画する施設規模から、現有施設用地内では不足する状況となったため、農地転用し建設するものであります。申請面積については、19,666㎡で、令和2年9月18日に第1地区推進班において現地確認を行ったところ、申請地については作業道路、既存農業用施設に隣接しており、利便性を考慮すると代替地は他にないことから、別添の農地法第4条調査書のとおり転用は止むを得ないものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(2)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(3)(4)について内容を地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 笠原委員。

笠原委員 上程になりました議案第12号(3)(4)について説明いたします。36ページを開きください。

(3)1、当事者の住所、氏名。

中標津町○○○○○○番地○○、○ ○○。

2、許可を受けようとする土地の表示。○○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積21,388㎡内3,000㎡。3、許可を受けようとする事由。農業用施設建設のため。4、転用の期間。許可日から永年。5、見取図については、37ページのとおりとなっております。本案件につきましては、農業用施設を建設するため申請があったものです。経営規模拡大のため、畜舎等の建設にあたり、計画する施設規模から、現有施設用地内では不足する状況となったため、農地転用し建設するものであ

ります。申請面積については、3,000㎡で、令和2年9月23日に第2地区推進班において現地確認を行ったところ、申請地については作業道路、既存農業用施設に隣接しており、利便性を考慮すると代替地は他にないことから、別添の農地法第4条調査書のとおり転用は止むを得ないものと判断いたしました。38ページを開きください。

(4) 1、当事者の住所、氏名。

中標津町字○○○○○○番地○、○○ ○○。

2、許可を受けようとする土地の表示。字○○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積14,744㎡、他1筆、計29,912㎡。3、許可を受けようとする事由。農業用施設建設のため。4、転用の期間。許可日から永年。5、見取図については、39ページのとおりとなっております。本案件につきましては、農業用施設を建設するため申請があったものです。経営規模拡大のため、畜舎等の建設にあたり、計画する施設規模から、現有施設用地内では不足する状況となったため、農地転用し建設するものであります。申請面積については、29,912㎡で、令和2年9月23日に第2地区推進班において現地確認を行ったところ、申請地については作業道路、既存農業用施設に隣接しており、利便性を考慮すると代替地は他にないことから、別添の農地法第4条調査書のとおり転用は止むを得ないものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(3)(4)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(5)について内容を地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 和泉委員。

和泉委員 上程になりました議案第12号(5)について説明いたします。40ページを開きください。

(5) 1、当事者の住所、氏名。

中標津町字○○○○○○番地、(株)○○○○、代表取締役、○○ ○○。

2、許可を受けようとする土地の表示。字○○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積24,990㎡内3,000㎡、他3筆、計39,698㎡。3、許可を受けようとする事由。農業用施設建設のため。4、転用の期間。許可日から永年。5、見取図については、41ページのとおりとなっております。本案件につきましては、農業用施設を建設するため申請があったものです。経営規模拡大のため、畜舎等の建設にあたり、計画する施設規模から、現有施設用地内では不足する状況となったため、農地転用し建設するものであります。申請面積については、39,698㎡で、令和2年9月24日に第5地区推進班において現地確認を行ったところ、申請地については作業道路、既存農業用施設に隣接しており、利便性を考慮すると代替地は他にないことから、別添の農地法第4条調査書のとおり転用は止むを得ないものと判断いたしま

した。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(5)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
本案は原案のとおり北海道農業会議へ意見聴取することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。
よって本案は原案のとおり、意見聴取いたします。
日程6、議案第13号「農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について」を上程致します。
(1)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり)高橋委員。

高橋委員 上程になりました議案第13号「農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について」(1)について、説明いたします。
議案の43ページをお開きください。

(1)1、当事者の住所、氏名、年齢。

貸主、中標津町〇〇〇〇番地〇〇、〇〇〇 〇〇、〇〇歳。

借主、中標津町字〇〇〇〇線〇〇番地、(株)〇〇、代表取締役、〇〇〇 〇〇。

2、土地の表示。〇〇〇〇番〇、公簿、原野、現況、畑、面積22,098㎡内16,200㎡、利用目的、牧草畑、他7筆、合計、畑101,200㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、農地所有適格法人に農地の賃貸借を設定するもの。借主、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年10月1日から令和11年10月27日まで。6、価格。年299,000円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。構成員4人、農従者4人、経営地、計675,364㎡、家畜、牛132頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、45ページのとおりです。この案件につきましては、農地を農地所有適格法人に賃貸借の設定をするものであり、近隣農家と協議の末、借主を決定したものであります。別添調査書のとおり農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(2)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 二瓶委員。

二瓶委員 上程になりました議案第13号(2)について説明いたします。46ページをお開きください。

(2) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、札幌市中央区北5条西6丁目1番地23、公益財団法人、北海道農業公社、理事長、竹林 孝。

譲受人、中標津町字○○○○○○番地○、○○ ○○、○○歳。

2、土地の表示。字○○○○○○線○○番○、公簿、畑、現況、採草放牧地、面積11,496㎡、他3筆、合計、採草放牧地11,496㎡、畑87,324㎡、計98,820㎡。利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、保有合理化事業により売り渡すもの。譲受人、保有合理化事業により借受けしていた農地を買受けするもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、所有権の移転。5、価格、4,560,000円。6、資金調達方法。その他資金、4,500,000円、自己資金60,000円。7、譲受人の経営状況。世帯員6人、農従者4人、経営地、計801,950.94㎡、家畜、牛131頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、47ページのとおりです。

この案件につきましては、平成27年度の農地保有合理化事業において、北海道農業公社が買入した農地を、あっせん協議において決定した借主に賃貸借していたものであります。このたび5年間の賃貸借契約期間が満了することから、借主に売り渡すものです。別添調査書のとおり農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(2)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(3)から(9)について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 長谷川委員。

長谷川委員 上程になりました議案第13号(3)から(9)について説明いたします。48ページをお開きください。

(3) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、札幌市中央区北5条西6丁目1番地23、公益財団法人、北海道農業公社、理事長、竹林 孝。

譲受人、中標津町字○○○○○○番地、○○ ○○、○○歳。

2、土地の表示。字○○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積47,913㎡、他1筆、合計、畑51,391㎡。利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、保有合理化事業により売り渡すもの。譲受人、保有合理化事業により借受けしていた農地を買受けするもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、所有権の移転。5、価格、3,222,000円。6、資金調達方法、自己資金。7、譲

受人の経営状況。世帯員4人、農従者2人、経営地、計885,434㎡、家畜、牛153頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、49ページのとおりです。

この案件につきましては、平成27年度の農地保有合理化事業において、北海道農業公社が買入した農地を、あっせん協議において決定した借主に賃貸借していたものであります。このたび5年間の賃貸借契約期間が満了することから、借主に売り渡すものです。別添調査書のとおり農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているともものと判断いたしました。50ページをお開きください。

(4) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

貸主、札幌市中央区北5条西6丁目1番地23、公益財団法人、北海道農業公社、理事長、竹林 孝。

借主、中標津町字○○○○○番地○、○○ ○○、○○歳。

2、土地の表示。字○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積49,679㎡、利用目的、牧草畑、他1筆、合計、畑97,756㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、農地保有合理化事業により賃貸するもの。借主、農地保有合理化事業により賃貸し、規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年9月29日から令和7年7月26日まで。6、価格。年108,800円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。世帯員5人、農従者2人、経営地、計1,006,647㎡、家畜、牛213頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、55ページのとおりです。

なお、(5)から(7)は貸主が同一なことから一括して説明いたします。51ページをお開きください。

(5) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

借主、中標津町字○○○○○番地○、○○ ○○、○○歳。

2、土地の表示。字○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積50,860㎡、利用目的、牧草畑、他4筆、合計、畑199,478㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、農地保有合理化事業により賃貸するもの。借主、農地保有合理化事業により賃貸し、規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年9月29日から令和7年7月26日まで。6、価格。年243,320円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。世帯員4人、農従者3人、経営地、計491,456㎡、家畜、牛75頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、55ページのとおりです。

52ページをお開きください。

(6) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

借主、中標津町字○○○○○番地○、○○ ○○、○○歳。

2、土地の表示。字○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積14,100㎡、利用目的、牧草畑、他1筆、合計、畑66,740㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、農地保有合理化事業により賃貸するもの。借主、農地保有合理化事業により賃貸し、規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年9月29日から令和7年7月26日まで。6、価格。年69,920円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。世帯員7人、農従者4人、経営地、計551,485.85㎡、家畜、牛142頭。9、適用。農業経営基盤強

化促進事業。10、見取図は、55ページのとおりです。

53ページをお開きください。

(7) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇番地、(有)〇〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番、公簿、畑、現況、畑、面積91,734㎡、利用目的、牧草畑、他9筆、合計、畑149,164㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、農地保有合理化事業により賃貸するもの。借主、農地保有合理化事業により賃貸し、規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年9月29日から令和7年7月26日まで。6、価格。年105,200円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。構成員2人、農従者2人、経営地、計1,726,003.67㎡、家畜、牛256頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、55ページのとおりです。

この4件につきましては、農地保有合理化事業により、北海道農業公社が取得した農地を、近隣農家とのあっせん協議により決定した5年後の取得予定者に賃貸借するものであります。既存の認定農業者である近隣農家及び農地所有適格法人で、別添の調査書のとおり農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたしました。

56ページをお開きください。

(8) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇〇 〇、〇〇歳。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番、公簿、畑、現況、畑、面積1,984㎡、利用目的、牧草畑、他2筆、合計、畑10,048㎡。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、所有農地を近隣農家へ譲渡するもの。譲受人、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。所有権の移転。5、価格604,000円。6、資金調達方法、その他資金600,000円、自己資金4,000円。7、譲受人の経営状況。世帯員4人、農従者2人、経営地、計323,532㎡、家畜、牛74頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、57ページのとおりです。

なお、(8)(9)は譲渡人が同一なことから一括して説明いたします。

58ページをお開きください。

(9) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇番地、(有)〇〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積3,115㎡、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由、譲渡人、所有農地を近隣農地所有適格法人へ譲渡するもの。譲受人、経営規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。所有権の移転。5、価格118,000円。6、資金調達方法、自己資金。7、譲受人の経営状況。構成員2人、農従者2人、経営地、計1,747,003.67㎡、家畜、牛256頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、59ページのとおりです。

この2件につきましては、所有者から所有農地を譲渡したい旨の申し出があり、近隣農家と協議の末、譲受人を決定したものであります。別添の調査書のとおり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているものと判断いたし

ました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(3) から (9) の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(10) について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 和泉委員。

和泉委員 上程になりました議案第13号(10) について説明いたします。60ページをお開きください。

(10) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、札幌市中央区北5条西6丁目1番地23、公益財団法人、北海道農業公社、理事長、竹林 孝。

譲受人、中標津町字○○○○○番地、株○○○○、代表取締役、○○ ○。

2、土地の表示。字○○○○○○番○、公簿、畑、現況、畑、面積30,258㎡、利用目的、牧草畑、他13筆、合計、畑221,808㎡。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、保有合理化事業により売り渡すもの。譲受人、保有合理化事業により借受けしていた農地を買受けするもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、所有権の移転。5、価格、11,845,000円。6、資金調達方法、スーパーL資金11,800,000円、自己資金45,000円。7、譲受人の経営状況。構成員4人、農従者4人、経営地、計2,898,045㎡、家畜、牛732頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、62ページのとおりです。

この案件につきましては、平成27年度の農地保有合理化事業において、北海道農業公社が買入した農地を、あっせん協議において決定した借主に賃貸借していたものであります。このたび5年間の賃貸借契約期間が満了することから、借主に売り渡すものです。別添調査書のとおり農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているともものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(10) の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。(11) から (19) について、地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。

(挙手あり) 田中 洋希委員。

田中委員 上程になりました議案第13号(11) から (19) について説明いたします。63ページをお開きください。なお、(11) から (14) は譲渡人が同一なことから一括して説明いたします。

(11) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、札幌市中央区北5条西6丁目1番地23、公益財団法人、北海道農業公社、

理事長、竹林 孝。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇番地、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積 47,605 m²、利用目的、牧草畑。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、保有合理化事業により売り渡しするもの。譲受人、保有合理化事業により借受けしていた農地を買受けするもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、所有権の移転。5、価格 2,820,000 円。6、資金調達方法、自己資金。7、譲受人の経営状況。世帯員 1 人、農従者 1 人、経営地、計 406,939 m²、家畜、牛 41 頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、6 4 ページのとおりです。

6 5 ページをお開きください。

(1 2) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積 132,724 m²、利用目的、牧草畑、他 2 筆、合計、畑 133,715 m²。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、保有合理化事業により売り渡しするもの。譲受人、保有合理化事業により借受けしていた農地を買受けするもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、所有権の移転。5、価格 8,084,000 円。6、資金調達方法、自己資金。7、譲受人の経営状況。世帯員 6 人、農従者 2 人、経営地、計 1,236,892 m²、家畜、牛 227 頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、6 6 ページのとおりです。

6 7 ページをお開きください。

(1 3) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇番地、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積 29,338 m²、利用目的、牧草畑、他 1 0 筆、合計、畑 288,389 m²。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、保有合理化事業により売り渡しするもの。譲受人、保有合理化事業により借受けしていた農地を買受けするもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、所有権の移転。5、価格 17,811,000 円。6、資金調達方法、スーパーL 資金 17,800,000 円、自己資金 11,000 円。7、譲受人の経営状況。世帯員 5 人、農従者 3 人、経営地、計 756,411 m²、家畜、牛 7 3 頭。8、適用。農業経営基盤強化促進事業。9、見取図は、6 9 ページのとおりです。

7 0 ページをお開きください。

(1 4) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲受人、中標津町字〇〇〇〇〇番地〇、(有)〇〇〇〇〇〇〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇番〇〇、公簿、畑、現況、畑、面積 61,952 m²、利用目的、牧草畑、他 1 1 筆、合計、畑 265,648.52 m²。3、許可を受けようとする事由。譲渡人、保有合理化事業により売り渡しするもの。譲受人、保有合理化事業により借受けしていた農地を買受けするもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容、所有権の移転。5、価格 15,163,000 円。6、資金調達方法、その他資金 15,000,000 円、自己資金 163,000 円。7、譲受人の経営状況。構成員 2 人、農従者 2 人、経営地、計 1,074,680.52 m²、家畜、牛 263 頭。8、適用。農業経営基

盤強化促進事業。9、見取図は、72ページのとおりです。

この4件につきましては、平成27年度の農地保有合理化事業において、北海道農業公社が買入した農地を、あっせん協議において決定した借主に賃貸借していたものであります。このたび5年間の賃貸借契約期間が満了することから、借主に売り渡すものです。別添調査書のとおり農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしているともものと判断いたしました。73ページをお開きください。

(15) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

貸主、札幌市中央区北5条西6丁目1番地23、公益財団法人、北海道農業公社、理事長、竹林 孝。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、(株)〇〇〇〇〇〇〇〇〇、代表取締役、〇〇〇〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積11,469㎡、利用目的、牧草畑、他6筆、合計、畑295,683㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、農地保有合理化事業により賃貸するもの。借主、農地保有合理化事業により賃貸し、規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年9月29日から令和7年7月26日まで。6、価格。年366,600円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。構成員4人、農従者4人、経営地、計1,132,725.28㎡、家畜、牛249頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、76ページのとおりです。

なお、(16)から(19)は貸主が同一なことから一括して説明いたします。75ページをお開きください。

(16) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、(株)〇〇〇〇〇〇〇、代表取締役、〇〇 〇。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積73,665㎡、利用目的、牧草畑、他4筆、合計、畑147,400㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、農地保有合理化事業により賃貸するもの。借主、農地保有合理化事業により賃貸し、規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年9月29日から令和7年7月26日まで。6、価格。年188,620円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。構成員2人、農従者2人、経営地、計1,090,171㎡、家畜、牛279頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、76ページのとおりです。

77ページをお開きください。

(17) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

借主、中標津町字〇〇〇〇〇〇番地〇、〇〇 〇〇、〇〇歳。

2、土地の表示。字〇〇〇〇〇〇番〇、公簿、畑、現況、畑、面積26,613㎡、利用目的、牧草畑、他8筆、合計、畑160,053㎡。3、許可を受けようとする事由。貸主、農地保有合理化事業により賃貸するもの。借主、農地保有合理化事業により賃貸し、規模拡大するもの。4、権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容。賃貸借権の設定。5、期間。令和2年9月29日から令和7年7月26日まで。6、価格。年193,700円。7、資金調達方法。自己資金。8、借主の経営状況。世帯員3人、農従者3人、経営地、計748,653㎡、家畜、牛168頭。9、適用。農業経営基盤強化促進事業。10、見取図は、81ページのとおりです。

内容を事務局から報告願います。

(挙手あり) 農地係長。

農地係長 報告第6号「農地法第3条第6項の規定による農地等の利用状況報告について」ご説明致します。87ページをお開きください。

令和2年8月24日に受理しました、令和元年度分の報告書で、〇〇〇〇(有)のものでございます。内容は記載のとおりで、貸借の許可を受けた農地について適正に利用されており、業務執行役員の年間従事日数も要件を満たすものでありました。以上、報告いたします。

議長 以上で報告を終わります。

以上で、本総会に提出されました議案の審議は、すべて終了致しました。これをもちまして、第3回総会を閉会致します。ご苦労さまでした。

(閉会 11時35分)

以上、本総会の顛末を記録し相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和2年9月28日

会長 _____

5番 _____

6番 _____